

Cisco 7600 シリーズ ルータ セッション ボーダー コントローラ サービス拒否の脆弱性

High

アドバイザリーID : cisco-sa-20090304-sbc

[CVE-2009-0619](#)

初公開日 : 2009-03-04 16:00

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [7.8](#)

回避策 : [Yes](#)

Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco 7600 シリーズ ルータのための Cisco セッション ボーダー コントローラ (SBC) で存在する サービス拒否 (DoS) 脆弱性。シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェア アップデートをリリースしました。この脆弱性を軽減する回避策は利用できます。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20090304-sbc> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

3.0(2) 前にソフトウェア バージョンを実行するすべての Cisco ACE ベースの SBC モジュールは影響を受けています。

デバイスにシステム、ログインで動作する Cisco SBC ソフトウェアのバージョンを判別し、システムバナーを表示する `show version` コマンドを発行するため。

```
card_A/Admin# show version
system image file: [LCP] disk0:c76-sbck9-mzg.3.0.1_AS3_0_00.bin
<output truncated>
```

Cisco SBC ソフトウェア バージョン 3.0.1 はこの例で使用されるデバイスで動作しています。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Cisco XR 12000 シリーズ SBC は脆弱ではないです。さらに、Cisco ACE モジュール、Cisco ACE 4710 アプリケーション コントロール エンジン、Cisco ACE XML Gateway、Cisco ACE Web Application Firewall および Cisco ACE GSS (グローバルサイトセクタ) 4400 シリーズはこの脆弱性から影響を受けません。他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2009-March-04	初版リリース
-----------	---------------	--------

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。